

## 平成24年度の事業計画書

### 1 事業の実施方針

平成24年度は、千葉県のがん医療の向上のため、がん診療連携拠点病院間のネットワークを強化しながら、先端がん医療の研究を進め、患者さんのがん治療に伴う後遺症や生活レベルの低下をできるだけ防ぐための研究、提案に取り組む。

通常の食事が食べにくい患者さん等へのケアフード事業では、症状別に悩みの解消につながるような食事の提案、試食とともに、エビデンスにつながる研究を進める。患者同士が気持ちを分かち合い、情報交換する場としての患者サロンへの助成支援も強化する。一般市民向けに公開講座、リンパ浮腫等の後遺症をテーマとする講演会等を企画する。

医療者海外研修の継続、日中の著名ながん研究者を招いたシンポジウムの開催支援で、国際的にも広い視野でがん医療を考える場を提供する。

小児がん患者へのサポート、昨年度立ち上げた骨・軟部腫瘍研究基金による骨肉腫等の研究も進める。

東日本大震災から1年が経過。まだまだ復興に向けたサポートが必要な被災地への医療支援も継続する。当NPO法人の活動については、詳細をホームページに掲載し、ニュースレターの発行を通じて情報発信していく。

### 2 事業内容（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	事業名	事業内容
1	がん診療連携拠点病院間のネットワークの有効利用、連携強化支援	ネットワークの有効活用のためのソフト的支援、周辺医療、福祉機関の連携支援
2	がん患者等のQOLアップ支援	ケアフードの開発、調査研究 ・患者、家族向け試食会（シャーベットまつり、患者大集合など）調理実習など ・患者症状別の食事モニター会議、研究 ・論文化による科学的評価
3	がん医療等の高度医療の教育、啓発	① ホームページの充実による有用情報発信 会員、拠点病院向け冊子（年2回）発行 ② 海外研修支援 エール大学。10月下旬
4	患者と家族のがん研究基金	① 先端がん医療研究助成支援 ② 小児がん患者への東京ディズニーランド課外授業助成支援 ③ 患者サロン活動助成支援 ④ がん予防展への支援 ⑤ 「非アルコール性脂肪性肝障害を合併する脂質異常症患者に対

		するエゼチミブの有用性」への研究助成支援
5	市民公開セミナー等の開催	① 第5回市民公開講座の開催 リンパ浮腫講演会等 ② 千葉県がん患者大集合 2012 負担金（9月2日）
6	日中がん研究シンポジウム	日中の著名ながん研究者等を招いて、公開シンポジウムを開催（5月9日～3日間）
7	骨・軟部腫瘍研究基金	千葉県がんセンターの整形外科グループなどによる骨・軟部腫瘍の基礎・臨床研究への助成支援
8	東日本大震災の被災地への支援	東北地方の被災地への医療物資支援や、医療支援チームの派遣。